

第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調査

様式1

No. 0502004

政策目標	2 めくもり・雄武～保健・医療・福祉の充実～	会計区分	8 介護サービス事業会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	7 高齢者支援の充実	事業優先度	A	
単位施策	1 介護サービスの充実	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)	
事業名	特別養護老人ホーム等整備事業	見直し年度		
事業期間	平成21年度～平成24年度	担当課	5 保健福祉課	
事業主体	雄武町	関係課	11 町有施設整備室	
事業指標	計画的な施設改修		#N/A	
事業目標	改修工事 8件	ハード/ソフト 事業区分	1 ハード事業	
住民参加	2	関係例規・法令名	2 介護保険法、老人福祉法	
住民協働		関係個別計画名	1 介護保険事業計画	

全体計画		平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
事業内容		事業内容	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容	
計画内容	施設等の老朽化に伴い、施設の改修や備品の更新等が必要なことから、計画的に整備を図る。		<ul style="list-style-type: none"> ・特別養護老人ホーム雄愛園浴室機械浴基礎部改修工事 ・特別養護老人ホーム雄愛園浴槽装置外備品購入事業(その1) ・特別養護老人ホーム雄愛園浴槽装置外備品購入事業(その2) 	<ul style="list-style-type: none"> ・特別養護老人ホーム雄愛園事務所改修工事 ・特別養護老人ホーム雄愛園非常用発電機始動用蓄電池購入事業 ・特別養護老人ホーム雄愛園等屋上防水改修工事(繰越明許) 	<ul style="list-style-type: none"> ・特別養護老人ホーム雄愛園発電機切替工事 ・特別養護老人ホーム雄愛園給湯用貯湯槽取替工事 	<ul style="list-style-type: none"> ・特別養護老人ホーム雄愛園屋根改修工事 	
	事業費(千円)	55,592	0	20,600	5,109	3,633	26,250
計画事業費	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
その他	55,592		20,600	5,109	3,633	26,250	
一般財源	0						
実績事業費	事業費(千円)	47,743	0	17,283	1,196	3,455	25,809
	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
地方債	0						
その他	47,743		17,283	1,196	3,455	25,809	
一般財源	0						
関連事項	(特定財源の詳細等) 一般会計繰入金		(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	
	【評価・実績】		<ul style="list-style-type: none"> ・特別養護老人ホーム雄愛園浴室機械浴基礎部改修工事 ・特別養護老人ホーム雄愛園浴槽装置外備品購入事業(その1・その2) 	<ul style="list-style-type: none"> ・特別養護老人ホーム雄愛園事務所改修工事 ・特別養護老人ホーム雄愛園非常用発電機始動用蓄電池購入事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・特別養護老人ホーム雄愛園発電機切替工事 ・特別養護老人ホーム雄愛園給湯用貯湯槽取替工事 	<ul style="list-style-type: none"> ・特別養護老人ホーム雄愛園屋根改修工事 	
			※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果 A-継続/現状維持
	第4期総合計画関連(継続有り)	年度目標値		3件	2件	2件	1件
	年度達成率	#DIV/0!		84%	23%	95%	98%
	全体達成率	0%		31%	33%	39%	86%

事業名	特別養護老人ホーム等整備事業	評価者 管理職 職氏名	保健福祉課長	山崎佳之
		評価者 作成者 職氏名	社会福祉係長	磯田昭次

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	特別養護老人ホーム	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	改修工事数								
【抱える課題やニーズは】	施設の老朽化。	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	施設機能の維持と延命化。	① 改修工事数	<table border="1"> <tr> <td>目標年度</td> <td>平成24年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>100.0%</td> </tr> </table>	目標年度	平成24年度	目標値	1件	実績値	1件	達成度	100.0%
目標年度	平成24年度										
目標値	1件										
実績値	1件										
達成度	100.0%										
【その結果、どのような成果を実現したか】 ※成果=目的	入所者が快適な日常生活を過ごすことができる。	②	<table border="1"> <tr> <td>目標年度</td> <td>年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>#DIV/0!%</td> </tr> </table>	目標年度	年度	目標値		実績値		達成度	#DIV/0!%
目標年度	年度										
目標値											
実績値											
達成度	#DIV/0!%										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	改修工事の実施	特別養護老人ホームの屋根改修工事を実施した。									

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	施設入所者が快適な日常生活を過ごせるよう、施設機能の維持と延命化を図ることは必要性が高い。
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	施設を整備したことで入所者が快適な日常生活を過ごすことができ、施設の延命化が図られた。
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
課題あり	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	入札執行し適正価格で工事を発注した。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	事業実施で施設入所者が快適な日常生活を過ごせるようになるため、公平である。
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
公平/概ね公平/公平でない	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

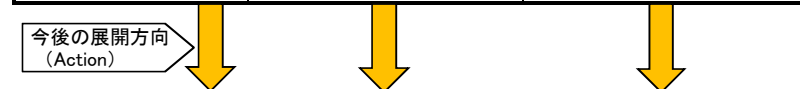
■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

--

■総合評価【A～D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
 B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
 C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
 D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
施設入所者が安心して日常生活が過ごせるよう、計画どおり事業を進めることが適当である。		



継続/現状維持
施設入所者が安心して日常生活が過ごせるよう、計画どおり事業を進めることが適当である。

※展開方向の区分